

2022年8月26日

各 位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 私募債（銀行保証付）引受けについて  
～株式会社 東海新報社～

株式会社 北日本銀行（頭取：石塚恭路）は、株式会社 東海新報社（代表取締役：鈴木英里）が発行した「きたぎん SDGs 私募債」を引受けし、下記の通り寄付致しましたのでお知らせします。

本商品は、当行の社会貢献活動の一環として、発行企業様のご希望を踏まえ、当行が受取る手数料の一部をもとに、当行から SDGs 関連団体等へ寄付を行うものです。

今後とも、当行は、SDGs に積極的に取り組む企業の支援を行い、地方創生と地域経済の活性化に取り組んで参ります。

## 記

### 1. 発行企業の概要

発行企業名	株式会社 東海新報社
代表者	代表取締役 鈴木 英里
所在地	岩手県大船渡市大船渡町字鷹頭 9 の 1
事業内容	新聞発行業
発行企業の概要	当社は、岩手県気仙地方（大船渡市・陸前高田市・住田町）の地元密着型の報道機関で、大船渡市が岩手県沿岸でもほぼ最東端に位置することから題号に「東海」を冠しております。東日本大震災では2市が被災し苦境に立たされるも、一日も早い復興を目指し、報道機関としての業務を全うする覚悟を新たにしております。

### 2. 寄付先の概要

寄付先	社会福祉法人 大洋会（大洋学園）
所在地	岩手県大船渡市立根町字下欠 125-15
活動内容	児童養護施設
概要	当施設は、家庭での養育が困難なため入所してきた子どもたちの一人一人に寄り添い、丁寧にきめ細やかな養育を行う家庭的養護を推進し、子どもたちの健全で豊かな心身の成長と自立を支援しております。地域の児童福祉の更なる向上を目指して、持続可能な社会の実現に貢献しております。

## きたぎんグループ SDGs 宣言

当行は、2015年3月に国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みを積極的におこなっています。

2020年6月に「きたぎんグループSDGs宣言」を表明し、国際連合において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、「地域密着」「健全経営」「人間尊重」の経営理念に基づき、地域社会が抱える問題や環境問題の解決に取り組んで参ります。



北日本銀行は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

※SDGsはSustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2015年9月の国連サミットで採択された国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、2030年までに社会が抱える問題を解決し、地球上の「誰一人として取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部法人営業グループ（担当：加藤）

TEL：070-8690-4437